

2023年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年6月9日

上場会社名 株式会社アースインフィニティ 上場取引所 東  
 コード番号 7692 URL https://www.earth-infinity.co.jp  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 濱田 幸一  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 松田 ありさ（TEL）06-4967-2222  
 四半期報告書提出予定日 2023年6月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2023年7月期第3四半期の業績（2022年8月1日～2023年4月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年7月期第3四半期	4,213	26.9	559	—	505	—	375	—
2022年7月期第3四半期	3,321	17.3	△399	—	△441	—	△363	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年7月期第3四半期	3.41		—					
2022年7月期第3四半期	△3.30		—					

（注）当社は2022年11月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割、2023年3月17日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割、2023年5月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。そのため、当該分割が前事業年度の期首に行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益又は四半期（当期）純損失を算定しております。

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年7月期第3四半期	2,639	—	847	—	32.1	—
2022年7月期	2,228	—	472	—	21.2	—

（参考）自己資本 2023年7月期第3四半期 847百万円 2022年7月期 472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年7月期	—	0.00	—	—	—
2023年7月期（予想）	—	—	—	0.84	0.84

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年7月期の業績予想（2022年8月1日～2023年7月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,527	20.6	511	—	503	—	396	—	43.17

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年7月期3Q	110,131,200株	2022年7月期	110,131,200株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2023年7月期3Q	1,008株	2022年7月期	756株
------------	--------	----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年7月期3Q	110,130,287株	2022年7月期3Q	110,130,444株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 当社は、2022年11月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割、2023年3月17日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割、2023年5月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。そのため、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想値は、現時点で入所可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、業況の変化等により上記予想値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6
(収益認識関係)	7
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み経済活動に回復の兆しが見え始めたものの、半導体の供給不足、世界的なサプライチェーンの混乱、燃料価格の高騰、ウクライナ情勢の影響など、景気の先行きは依然として不透明な状態が続いております。

このような環境の中で、当社は、『人や仲間が集まり続け 求められ応え続ける会社』という理念のもと、脱炭素社会実現への取り組みとして再生可能エネルギー開発への投資やSDGsに関する企画への参画を行う等、中長期的な成長を視野に入れた事業活動を行ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における当社の業績は、売上高は4,213百万円（前期比26.9%増）、営業利益は559百万円（前年同四半期は営業損失399百万円）、経常利益は505百万円（前年同四半期は経常損失441百万円）、四半期純利益は375百万円（前年同四半期は四半期純損失363百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (エネルギー事業)

エネルギー事業におきましては、売上を継続的に獲得できる基盤作りを目指して、中小企業及び一般家庭を中心に電力及びガスの営業活動を行い契約を獲得しております。

また、当社独自の燃料費等調整額（電力市場調達コストを電気代に反映する仕組み）の導入や相対取引を積極的に行うことによる電源確保により、日本卸電力取引所の価格高騰に対するリスクヘッジを図りつつ、卒FITの買取や蓄電池と太陽光パネルの販売を推進するなど、安定的な業績成長と脱炭素社会に向けた取り組みを行ってまいりました。

これらの結果、売上高は4,076百万円（前年比28.4%増）、セグメント利益は787百万円（前年同四半期はセグメント損失222百万円）となりました。

#### (電子機器事業)

電子機器事業におきましては、既存顧客のリースアップに伴うリプレイス販売を中心とした営業活動の結果、売上高は137百万円（前期比5.7%減）、セグメント利益は32百万円（前期比49.2%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ410百万円増加し、2,639百万円となりました。主な要因は、売掛金が324百万円、投資有価証券が47百万円減少したものの、現金及び預金が517百万円、機械及び装置が229百万円増加したこと等によるものです。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ34百万円増加し、1,791百万円となりました。主な要因は、短期借入金が109百万円減少したものの、長期借入金が188百万円増加したこと等によるものです。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ375百万円増加し、847百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が375百万円増加したこと等によるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

エネルギー事業におきまして、ロシア・ウクライナ情勢の変化による世界的な資源価格高騰の影響や、それに伴う国内の電気料金及び電力仕入調達価格、発電事業者との相対契約の価格への波及について、リスクヘッジとして2022年7月より当社独自の燃料費等調整額（電力市場調達コストを電気代に反映する仕組み）を導入したことにより利益が安定しているため、現時点では軽微であると考えております。他の要因を含め公表すべき事実が発生した場合には速やかに開示いたします。

通期の業績予想については、代理店の活用による顧客獲得数の増加、及び蓄電池・太陽光パネルの販売により業績が好調のため想定範囲内に推移しており、当社を取り巻く景況感も概ね想定内であることから、現時点では2022年12月9日に公表しました「2023年7月期第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正、並びに配当予想の修正に

関するお知らせ」からの変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年7月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	466,439	984,349
売掛金	910,771	586,418
棚卸資産	14,279	7,953
その他	106,989	122,056
貸倒引当金	△4,553	△4,749
流動資産合計	1,493,926	1,696,028
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置(純額)	170,407	400,238
建設仮勘定	64,600	38,300
その他(純額)	103,143	109,939
有形固定資産合計	338,151	548,478
無形固定資産		
投資その他の資産	3,700	4,148
投資有価証券	193,468	145,497
差入保証金	155,523	196,027
その他	47,618	52,796
貸倒引当金	△3,489	△3,959
投資その他の資産合計	393,121	390,361
固定資産合計	734,973	942,988
資産合計	2,228,900	2,639,017
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	353,321	302,908
短期借入金	509,800	400,000
1年内返済予定の長期借入金	146,970	162,803
未払法人税等	1,183	83,998
賞与引当金	3,961	11,652
その他	192,554	109,008
流動負債合計	1,207,790	1,070,371
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	448,608	621,026
固定負債合計	548,608	721,026
負債合計	1,756,398	1,791,398
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	144,974	144,974
資本剰余金	135,818	135,818
利益剰余金	191,789	566,940
自己株式	△81	△114
株主資本合計	472,501	847,618
純資産合計	472,501	847,618
負債純資産合計	2,228,900	2,639,017

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年8月1日 至2022年4月30日)	当第3四半期累計期間 (自2022年8月1日 至2023年4月30日)
売上高	3,321,709	4,213,973
売上原価	3,226,762	2,958,283
売上総利益	94,947	1,255,690
販売費及び一般管理費	494,234	696,381
営業利益又は営業損失(△)	△399,287	559,308
営業外収益		
受取利息及び配当金	3	4
助成金収入	1,995	—
デリバティブ利益	4,008	—
その他	579	448
営業外収益合計	6,586	452
営業外費用		
支払利息	2,763	5,359
匿名組合投資損失	36,531	47,971
その他	9,749	715
営業外費用合計	49,044	54,045
経常利益又は経常損失(△)	△441,745	505,715
特別利益		
インバランス収支還元収益	54,522	—
特別利益合計	54,522	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△387,223	505,715
法人税、住民税及び事業税	1,524	136,884
法人税等調整額	△25,107	△6,319
法人税等合計	△23,583	130,564
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△363,639	375,150

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2021年8月1日 至 2022年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益計算 書計上額(注) 2
	エネルギー事業	電子機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,176,172	145,537	3,321,709	—	3,321,709
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,176,172	145,537	3,321,709	—	3,321,709
セグメント利益又は損失 (△)	△222,904	64,161	△158,743	△240,544	△399,287

(注) 1. セグメント利益の調整額△240,544千円は、主に本社の一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期財務諸表の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期累計期間(自 2022年8月1日 至 2023年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益計算 書計上額(注) 2
	エネルギー事業	電子機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,076,792	137,181	4,213,973	—	4,213,973
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,076,792	137,181	4,213,973	—	4,213,973
セグメント利益	787,402	32,584	819,986	△260,678	559,308

(注) 1. セグメント利益の調整額△260,678千円は、主に本社の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期財務諸表の営業利益と調整を行っております



(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期累計期間(自 2021年8月1日 至 2022年4月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	エネルギー事業	電子機器事業	
電気販売	2,910,886	—	2,910,886
ガス販売	236,013	—	236,013
電力基本料金 削減コンサルティング	—	145,537	145,537
その他	29,271	—	29,271
顧客との契約から 生じる収益	3,176,172	145,537	3,321,709
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	3,176,172	145,537	3,321,709

当第3四半期累計期間(自 2022年8月1日 至 2023年4月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	エネルギー事業	電子機器事業	
電気販売	3,599,787	—	3,599,787
ガス販売	242,136	—	242,136
蓄電池及び太陽光パネル販売	195,351	—	195,351
電力基本料金 削減コンサルティング	—	137,181	137,181
その他	39,516	—	39,516
顧客との契約から 生じる収益	4,076,792	137,181	4,213,973
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	4,076,792	137,181	4,213,973

## (重要な後発事象)

## (株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2023年4月14日開催の当社取締役会決議に基づき、以下のとおり、2023年5月1日付で普通株式の株式分割及び定款の一部変更を行いました。

## 1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様が投資しやすい環境を整えるとともに、株式の流動性の向上及び投資家層の拡大を図ることを目的としております。

## 2. 株式分割の概要

## (1) 分割の方法

2023年4月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記載された株主の所有する普通株式1株につき3株の割合をもって分割しております。

## (2) 分割により増加する株式数

① 株式分割前の発行済株式数	36,710,400株
② 今回の分割により増加する株式数	73,420,800株
③ 株式分割後の発行済株式数	110,131,200株
④ 株式分割後の発行可能株式総数	360,000,000株

## (3) 株式分割の日程

① 基準日公告日	2023年4月15日
② 基準日	2023年4月30日
③ 効力発生日	2023年5月1日

## (4) 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響については、「サマリー情報」に記載しております。

## 3. 株式分割に伴う定款の一部変更

## (1) 定款変更の理由

株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2023年5月1日をもって、現行定款第6条（発行可能株式総数）に定める発行可能株式総数を変更いたしました。

## (2) 定款変更の内容

(下線部分は変更箇所を示しております。)

現行定款	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 12,000万株とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 36,000万株とする。

## (3) 定款変更の日程

効力発生日 2023年5月1日

## 4. 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。